令和３年３月 25 日

各　位

会　社　名　株　式　会　社　ｓ　Ｍ　ｅ　ｄ　ｉ　ｏ
代 表 者 名　代表取締役社長　岩 本　　定 則
（コード番号：3913 東証マザーズ）
問 合 せ 先　取締役経営企画室長　北 埜　　弘 剛
（TEL.03-6262-8660）

＜マザーズ＞投資に関する説明会開催状況について

以下のとおり、投資に関する説明会を開催いたしましたので、お知らせいたします。

記

○　開催状況

開催日時	令和３年３月 25 日　10：25～10：40
開催方法	対面による実開催
開催場所	鉄鋼会館７階　701 会議室 （東京都中央区日本橋茅場町 3-2-10）
説明会資料名	2021 年 12 月期 事業戦略説明資料

【添付資料】

説明会において使用した資料「2021 年 12 月期 事業戦略説明資料」

以上



2021年12月期
事業戦略説明

株式会社sMedio

（東証マザーズ：3913）

2021年3月25日

sMedio,Inc. All Rights Reserved.

当社のミッション

デジタル・トランスフォーメーション（DX）を加速する。



「ITの浸透が、人々の生活をあらゆる面で良い方向に変化させる。」をキーワードとして製品・技術開発に尽力しています。

デジタル・トランスフォーメーション社会実現には、AI（人工知能）を活用したIoTプラットフォーム（情報基盤）をベースとしたサービスが不可欠であり、**当社は、AIとIoTプラットフォーム分野への投資を強化しています。**

sMedio,Inc. All Rights Reserved.

当社の注力分野・保有技術

AI映像解析・分析ソフトウェア

画像・映像解析技術の応用製品を、国内トップメーカーに納入。

パソコン向け・デジタル家電向け組込みソフトウェア (4K/8K)

大手家電/PC/スマホメーカーに最新の映像・音響再生ソフトウェアを提供。
数千万台に搭載実績

sMedio TrueLink+ Hi-Res Edition
sMedio TV Suite
sMedio True BD
sMedio True DVD
データムーバー
tourbillon
VAlution BD
4K HDR
Ultra HD Blu-ray
dlna
Wi Fi Miracast



セキュリティ・プライバシー関連ソフトウェア

モバイル向けセキュリティ・バックアップ技術に、豊富な知識と実績。
「JSバックアップ」「Risk Finder」を通信事業者、大手メーカーに納入。

JS Backup
JS 直接転送
JS 記録保管
RiskFinder

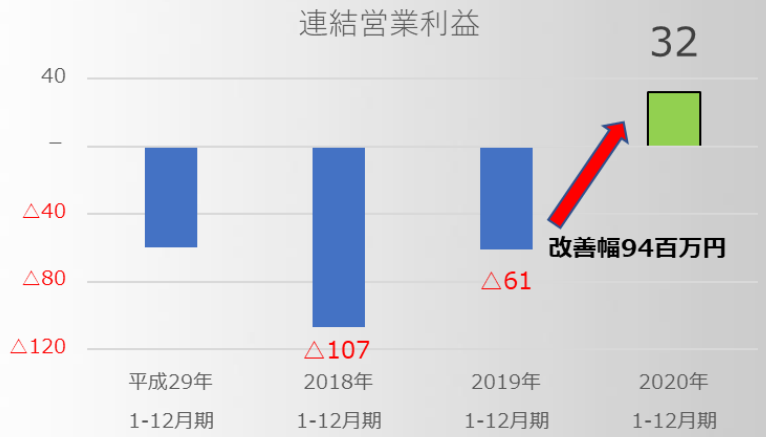
sMedioは画像処理技術のエキスパートとして自社IPを活用したエンドツーエンドの製品・サービスを提供する会社です。

sMedio,Inc. All Rights Reserved.

2020年12月期の振り返り

01 業績
通期での黒字化を達成。

- 営業利益32百万円、最終利益10百万円を計上し、通期黒字化を達成。
- 売上高は、前期比51百万円増の913百万円となり、増収。継続的な原価低減と経費節減により、営業利益の改善幅は94百万円に達し、黒字化。
- 営業キャッシュ・フローは189百万円の黒字となり、利益黒字化は、資金増加につながり、現預金は806百万円となった。



02 パソコン向け、デジタル家電向け組込みソフトウェア事業
順調にライセンス案件の積み上げが継続できています。

- 富士通パソコンに「sMedioスマホデータ転送」、Hitachi-LG Data Storageに「True DVD Streamer」、NECパソコンに「True DVD/True BD」の納入を開始したほか、ライセンスビジネスの積み上げができた1年となりました。

03 AI ＋ IoT事業
建設業界向けソリューション提供に特化。切羽AI評価においては複数顧客獲得。

- 「切羽AI評価システムサービス」では、西松建設に続いて大手建設会社２社受注。
- 自社サービスパッケージの第２弾として「動体認識AI解析サービス」を発表。

sMedio,Inc. All Rights Reserved.

2021年12月期の事業方針

売上高	1,034百万円(前期比13.2%増)
営業利益	53百万円(同67.2%増)
最終利益	36百万円(同252.4%増)

- 当社の成長事業である、「パソコン向け・デジタル家電向け組込みソフトウェア事業」と、「建設AI + IoT事業」に経営資源を集中させます。
- 放送サービスの高度化（放送機器の4K/8K高解像度化や通信連携機能の強化）、建設業界でのDX推進の流れを的確に把握し、製品投入、営業強化に努めてまいります。
- ロイヤリティ収入案件とサービス収入案件を増やし、安定した収益基盤の構築を目指します。

sMedio,Inc. All Rights Reserved.

パソコン向け・デジタル家電向け組込みソフトウェア事業

業界トピック：

コロナ禍によるパソコン使用時間の増加とテレワーク

新4K/8K放送対応機器が757万台突破(2021年1月末現在)

当社製品

パソコン向けソフトウェア

- Playback(再生する) & Wireless Connectivity(つなぐ・転送する・保存する)ソフトウェアの拡充。
- B2Bパソコン、GIGAスクールパソコン向け案件開拓。
- 営業強化、クロスセル加速。

tourbillon (4K/8K放送対応ブラウザ)

- 高度BS/CSブラウザに加え、ハイブリッドキャストブラウザを製品投入し、製品販売単価を増やします。
- 営業強化、他顧客開拓に注力します。

VAlution (4K/8K再生・配信エンジン)

- 受注済み顧客向けの製品開発と納品を急ぎます。

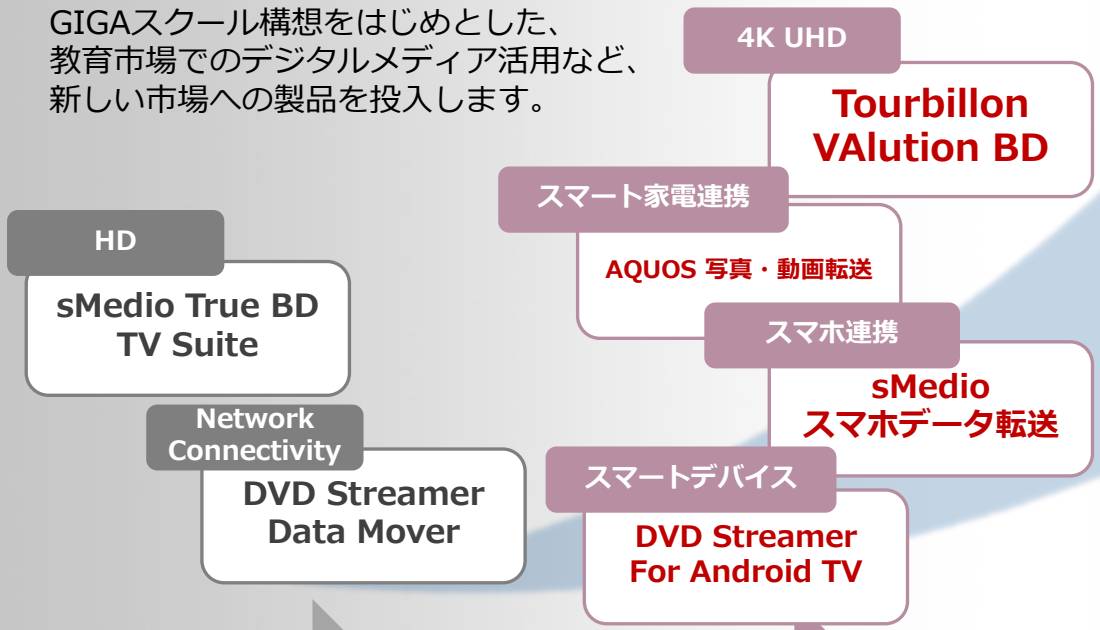
sMedio,Inc. All Rights Reserved.

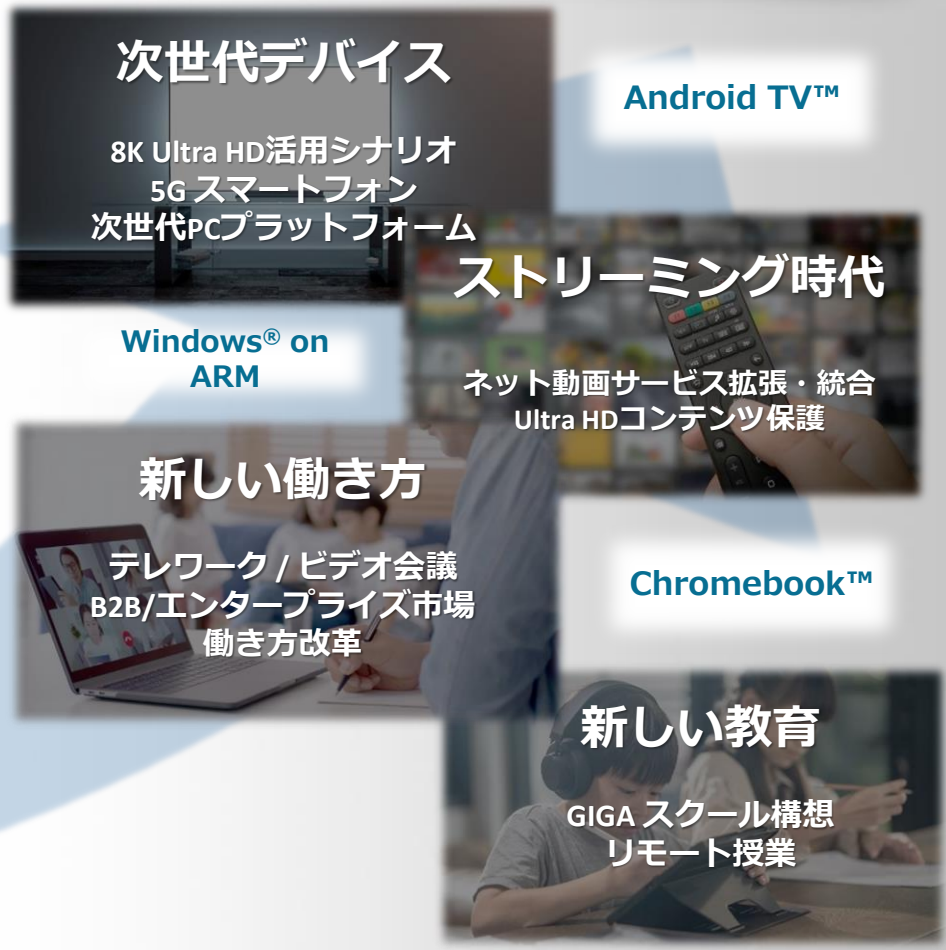
パソコン向け製品・ロードマップ

「新しい生活・新しい市場」に適応した製品を投入

DVD、Blu-ray再生ソフトベンダーから
アドバンスド・ソフトウェアベンダーへ
PC・モバイル・家電メーカーとの協業で培った技術と販売力を
次世代機器・エンターテイメント市場へ対応、拡張していきます。

また、テレワーク、リモート会議など、メディア/通信技術の
ビジネス市場への展開、
GIGAスクール構想をはじめとした、
教育市場でのデジタルメディア活用など、
新しい市場への製品を投入します。







sMedio,Inc. All Rights Reserved.

デジタル家電向け組込み製品・ロードマップ

tourbillon

４K/８K
放送対応ブラウザ

VAlution

4K/8K
再生・配信
エンジン

地上波/BS/CS BML → 地上波/BS/CS Hybridcast対応			
高度BS/CS 4K/8K HTML5対応			
	EPG電子番組表 4K/8K対応		
高度BS/CS 4K/8K向け VOD対応 (Mpeg dash Player / PlayReady)			
ディスクオーサリング機能（New）			
UHD-BD/BD/DVD/メディア再生			
コンテンツプロテクション(AACS2.0/BD+/CSS/CPRM/DTCP)			
ネットワーク再生 2K(DMP/DTCP)	ネットワーク再生4K(DMP/DTCP)		
ネットワーク配信サーバ対応 (DMS/DTCP)			
2020年	2021年	2022年	2023年



4K/8Kテレビ



BD/HDDレコーダー



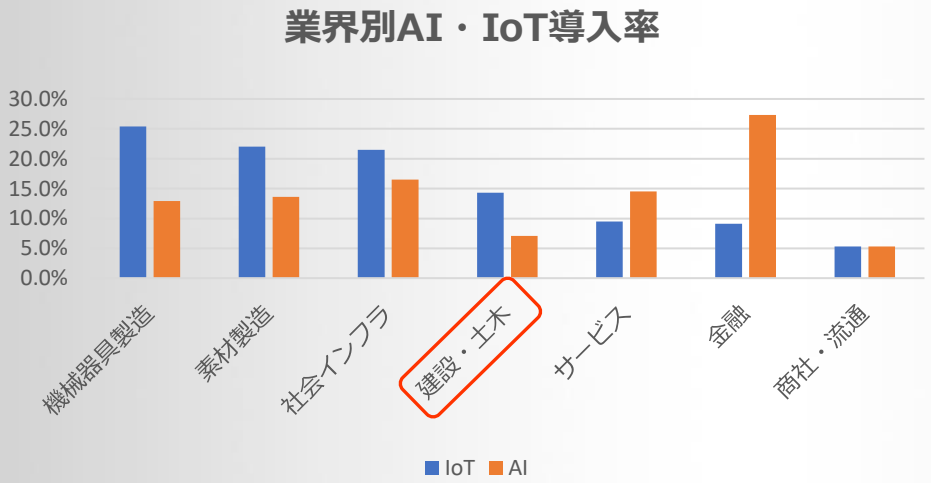
セットトップボックス (STB)

sMedio,Inc. All Rights Reserved.

建設AI+IoT 事業

業界トピック： 建設 x IT「コンテック」が加速

- 「コンテック」とは、建設（コンストラクション）とIT（情報技術）を組み合わせた新しい技術。日本では国土交通省が2016年からITで生産性を高める「i-Construction」を推進している。
- 建設業界は、労働集約型産業で、作業者の経験・ノウハウに依存している部分が多く製造業などに比べてITの導入が遅れている。
- 労働人口の減少や高年齢化が問題となっている。



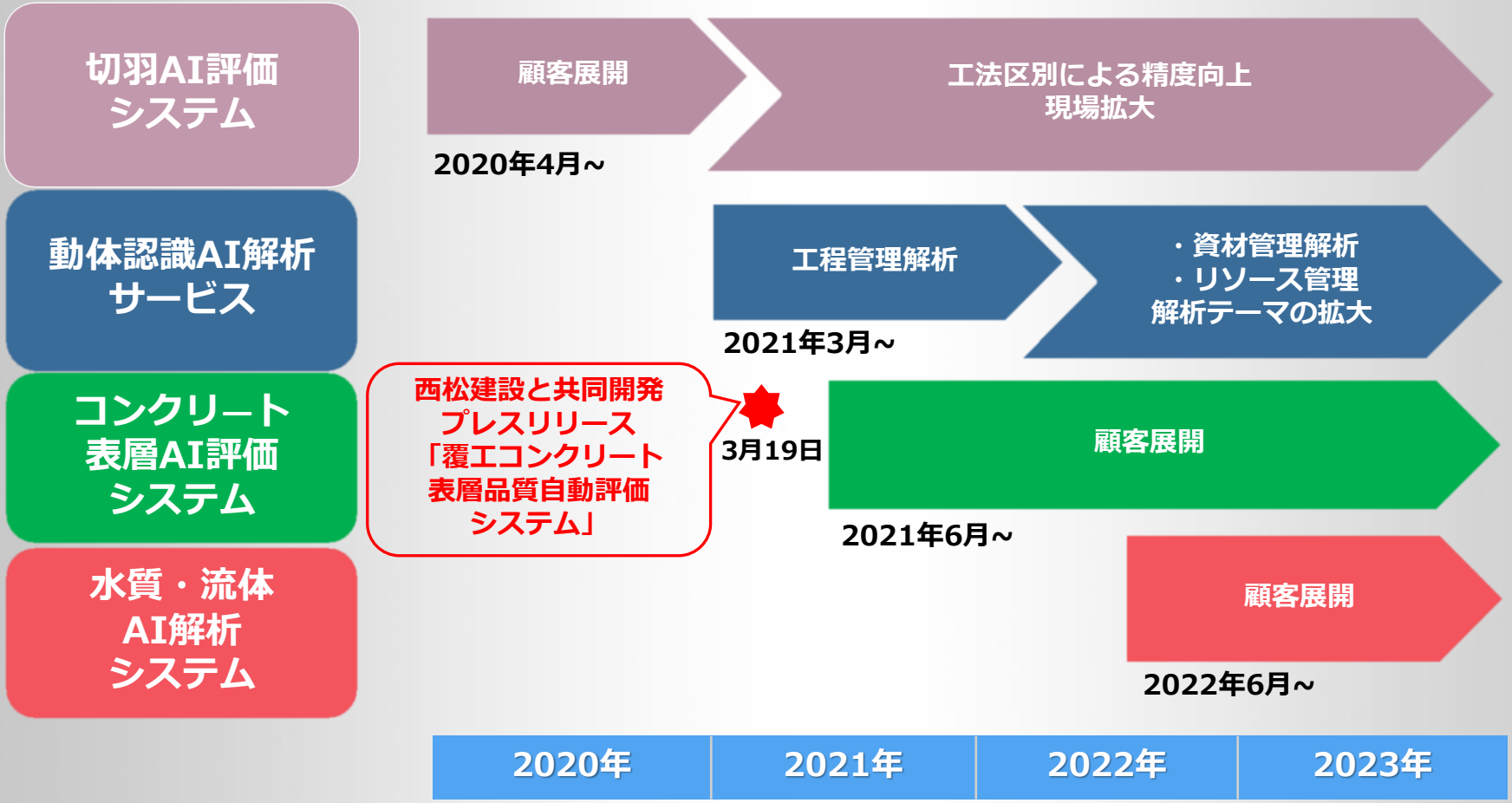
（出所）一般社団法人 日本情報システム・ユーザー協会
「企業IT動向調査2020(2019年度調査) 2020/4」

sMedioは「コンテック」における課題を解決するソリューション提供を推し進めています。
sMedio AI Technologies for Construction

sMedio,Inc. All Rights Reserved.

土木・建設AI+IoTサービス：ロードマップ

sMedio AI Technologies for Construction は、土木・建設現場向けに特化したAI画像認識技術です。sMedioは、土木・建設現場向けさらにクラウドシステム、エッジシステムを組み合わせてAIoTサービス群として付加価値サービスを提供していきます。



sMedio,Inc. All Rights Reserved.

「切羽AI評価システムサービス」概要　2020年4月~

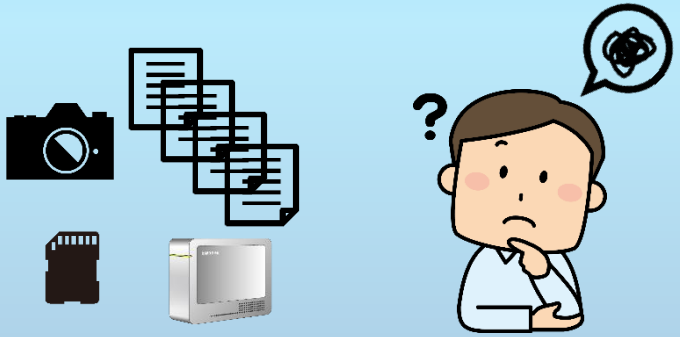
- 山岳トンネル掘削時の断面である「切羽(きりは)」の状態を、画像AI処理で判定支援
- タブレットで撮影した写真、スコアをクラウドで一括管理
- クラウドに保存したデータを切羽観察簿に自動反映することで作成の手間を軽減

2020年4月1日よりサブスクリプションサービスとして開始

導入前



切羽評価のノウハウを人から人へ伝承

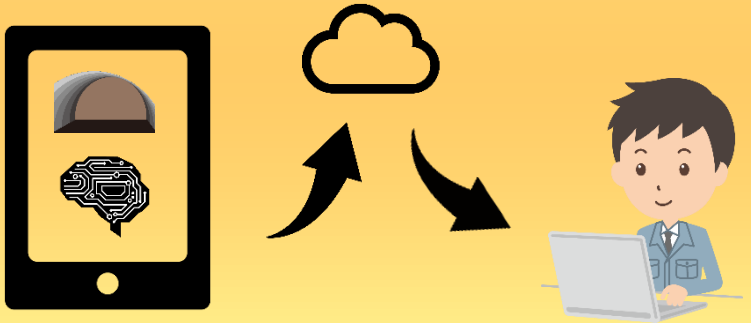


・観察データは現場毎に個別管理
・データ保管も個人にお任せ

導入後



切羽の評価をAI処理で判定支援



・タブレットで撮影した写真と入力スコアを
クラウドで一元管理
・切羽観察簿をどこでもダウンロード

sMedio,Inc. All Rights Reserved.

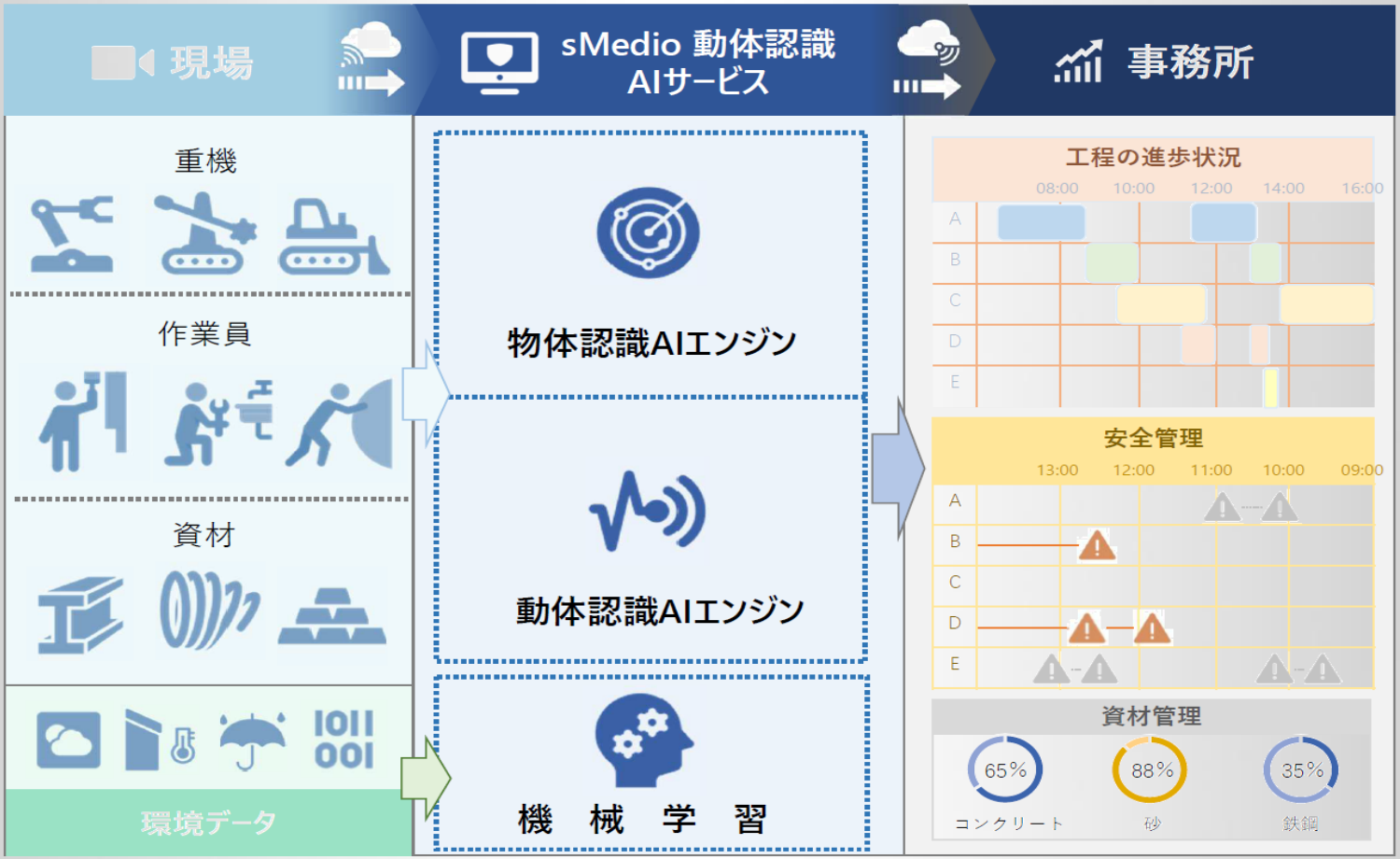
「動体認識AI解析サービス」概要

2021年3月～

現場における人、物体（建築機械・機材・重機）などの認識と、それぞれの動きの認識を行い、その結果に基づく解析評価を提供。解析項目例として、

・現場における機材の動きを検出し工程の進捗状況推定
・使用資材のをボリュームを推定
・人の動き検出することで現場の安全確認のアラート発信

2021年3月8日よりサービス開始



sMedio,Inc. All Rights Reserved.

「覆工コンクリート表層品質自動評価システム」概要　2021年3月～

- 覆工コンクリートの仕上がりの品質の良否をAIが点数評価
- 施工上の品質課題の抽出や施行改善策の検討に貢献

システム導入前の課題

課題1

コンクリートの状態を評価する担当者が変わると
評価基準も変わってしまう



課題2

評価結果のデータ活用に時間がかかる



システム導入後の改善点

導入後1

AIが一貫した判定を行うため、
評価基準が安定する



導入後2

全てのデータがクラウドで一元管理されるため
PDCAのためのデータ取りまとめ作業
の効率化が測れる



sMedio,Inc. All Rights Reserved.

まとめ

繰り返しになりますが、2021年の事業方針は下記になります。

- 当社の成長事業である、「パソコン向け・デジタル家電向け組込みソフトウェア事業」と、「建設AI + IoT事業」に経営資源を集中させます。
- 放送サービスの高度化（放送機器の4K/8K高解像度化や通信連携機能の強化）、建設業界でのDX推進の流れを的確に把握し、製品投入、営業強化に努めてまいります。
- ロイヤリティ収入案件とサービス収入案件を増やし、安定した収益基盤の構築を目指します。

sMedio,Inc. All Rights Reserved.

本資料の取り扱いについて

- 本資料は、2021年3月25日現在において、利用可能な情報に基づいて、当社（連結子会社を含む）の事業および業界動向に加えて、当社による現在の予定、推定、見込み、または予想に基づいた将来の展望についても言及しています。
- これらの将来の展望には、様々なリスクや不確実性が内在しています。
  既知、もしくは知られていないリスク、不確実性、その他の要因が、将来の展望に関する表明に含まれる内容と異なる結果を引き起こす可能性がございます。
  当社は、将来の展望に対する表明、予想が正しいと保証することはできず、実際の結果が将来の展望と著しく異なることもありえます。
- 本資料中の数値は、単位未満切捨てで表示しており、その影響で表中の合計と一致していない場合があります。
- 本資料中に記載されている会社名および製品・サービス名等の、各社の登録商標または商標には、一部、®、TMなどの記載を省略しております。

sMedio,Inc. All Rights Reserved.



www.smedio.co.jp

sMedio,Inc. All Rights Reserved.